



## 一般国道379号岩谷バイパス 開通式



平成元年度から整備を進めていた岩谷バイパス5.8キロメートルが開通し、国道379号41キロメートル全線で2車線改良が完了しました。

3月18日、開通式が開催され、テープカット、くす玉開披、通り初めが行われました。

今回の開通で、走行時間が約12分短縮され、幅員の狭い箇所や見通しの悪い箇所の解消、広田地域からの救急医療機関へのアクセス向上、緊急輸送道路としての機能強化が図られるとともに、地域住民の利便性や観光面での交流人口が拡大するものと期待しています。

## いきいき砥部大賞を受賞

3月13日、役場で「いきいき砥部大賞」の表彰式が行われ、石田慎一さん（北川毛 写真：⑤）が受賞されました。

石田さんは、家族三世代で、紅まどんな、せとか、ハウスみかん、はれひめ、いよかんなどの果樹栽培を年間通して行っています。

また1月には、栽培技術・経営両面において極めて優秀な実績が認められ、「日本農業賞」個人経営の部「大賞」を受賞されています。



## 町と順天堂大学国際教養学部 が協定を結びました

3月23日、役場で順天堂大学国際教養学部との連携協働に関する協定書調印式が行われました。

順天堂大学は、健康総合大学として地域・国際社会に貢献され、まもなく開学180年となる非常に長い歴史と伝統を持つ大学です。

この協定は、国際交流の分野を中心とした、町と順天堂大学の機能が連携することで、相互の将来に向け、大きな原動力になるものです。



## 「道の駅ひろた 峡の館」 リニューアルオープン



3月25日、「道の駅ひろた 峡の館」でリニューアルオープン記念イベントが開催され、雨天にも関わらず、大勢のお客さんで賑わいました。

明るく買い物がしやすいレイアウトに一新され、農産物やスイーツなどの商品数も増えた峡の館にぜひお越しください。



## 100歳のお祝い 向井チヨ子さん（宮内）



3月30日、町長が施設を訪れ、100歳を迎えた向井チヨ子さん（写真：前列⑤）に祝い状と記念品を贈りました。

向井さんは、「昔は、庭をきれいにガーデニングするのが趣味で、特に菊の花が好きでした。今は、盆と正月に子・孫・ひ孫を合せて32人と会えるのをとても楽しみにしています。」と話されました。

## 第4分団の小型動力消防ポンプ積載車が新しくなりました

町消防団第4分団の小型動力消防ポンプ積載車が「石油貯蔵施設立地対策等交付金」を受けて更新されました。

車両の機能性などの向上により、迅速な対応が可能となり、住民の生命と財産を守る消防団員の士気も高まります。



## 交通死亡事故ゼロ連続日数600日達成

3月19日に町内の交通死亡事故ゼロ継続日数が600日に達し、砥部町が交通安全県民総ぐるみ運動愛媛県本部長（県知事）から表彰（写真：3月27日県庁）されました。

今後も交通死亡事故ゼロを継続していきえるように交通安全を推進していきますので、町民の皆さんも交通事故防止にご協力をお願いします。



## 全国大会出場



「第35回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会」に出場する武智勇心さん（八倉）が、3月13日、町長に出場報告を行いました。

武智さんは「初戦から気を抜かず、一本でも多くヒットを打ち、一歩でも早くボールに追いつき、自分の力を十分に発揮し必戦必勝で優勝したいです。」と意気込みを話していました。

## 文化財（砥部焼）巡り



3月25日、「町文化財巡り」が開催され、参加者は砥部焼伝統産業会館で、町指定文化財の砥部焼を見学した後、窯元で砥部焼の作業行程などの説明を受けました。参加者は、「ろくろ技術を間近で見学させてもらいました。こうして模様ができるのですね。」と感激していました。